

「農都のめぐみ米」の栽培要件を知ろう

「農都のめぐみ米」は、環境負荷低減や生きものの配慮の要件を満たした栽培方法を認証したお米です。※品種ではありません。

要件①

化学窒素・化学農薬を兵庫県の地域慣行レベルの5割以下にする

・植え付け前から収穫までの間に農薬の使用回数、化学肥料の窒素成分量が地域で通常使用されている量の半分以下であること

要件②

田んぼの生きものに配慮する

・オタマジャクシがカエルに成長したのを確認してから中干しをする
 ・田んぼ内に「江、堀上げ、水たまり」など、生きものの避難場所をつくる。



要件③

生きもの調査をする

・カエルなど身近な生きものに目を向け、生物多様性の保存意識を高める



詳細は、農都政策課(☎552-1114)まで、お問い合わせください

丹波篠山市は農業振興や地域活性化に向けて、(株)神明ホールディングスと包括連携協定を締結しました。

この協定は、農業に対する課題意識、農産物の流通促進、農業および生産者を守るという使命感が両者で一致したことから実現しました。5月13日には、酒井隆明市長と藤尾益雄代表取締役社長がそれぞれ協定書に署名しました。協定期間は3年(2027年3月まで)で、その後は1年間の更新となります。

同社が自治体と包括連携協定を結ぶのは初めてで、農都のめぐみ米や農産物の販売促進をはじめ、農作業を通じた研修や食育活動、農地の活用などについて連携を行います。農都のめぐみ米は、農薬や化学肥料の使用を兵庫県で通常使用する半分以上に減らすなど、環境や生きものに配慮してつくられたお米です。

市内の米栽培面積約2100haのうち、令和5年度は341戸が約466haで生産されていますが、価格や販路が課題にな

っていました。

そこで市では、農業所得の向上をめざし、付加価値のあるブランド米として売り出そうと、今年度に認証制度を整えて、販売ルートにのせていきます。そして、今秋には、農都のめぐみ米を市内の生産者たちでつくる会社「B・B・LINK(株)」で集荷し、同社の事業会社神明が神戸市北区や三田市のスーパーで販売を進めていく予定です。

株式会社神明ホールディングス

会社概要

兵庫県神戸市に本社を構え、今年で創業122周年を迎える。祖業の米卸業を軸に、現在は米穀類の取り扱いから米加工品、青果、水産物、乾麺など、幅広い商材を展開。生産から販売までをつなぐ「アグリフードバリューチェーン」の構築にグループ一丸となって取り組んでいます。

- 創立 1902年(明治35年)
- 設立 1950年(昭和25年) 10月18日
- 資本金 100,000,000円
- 代表者 代表取締役社長 藤尾益雄

(株)神明ホールディングスと 包括連携協定を締結

～「農都のめぐみ米」流通促進へ～



株式会社神明ホールディングスとの 連携および協力事項

1. 農作業を通じた社員研修や意見交換会
2. 市内の小中学校向けの食育授業
3. 農都のめぐみ米をはじめとした農産物の販売促進活動
4. 農地の活用

丹波篠山市は5月13日、基幹事業である米穀事業に加えて、青果、水産、外食など多種多様な事業を展開する(株)神明ホールディングスと包括連携協定を締結しました。今後、「農都のめぐみ米」の流通促進や、農作業を通じた研修、食育活動などで連携します。

問い合わせ BRAND戦略課 ☎552・0275
 農都政策課 ☎552・1114



市内3高校の

特色、魅力、強み

近年、少子化の進行により市内中学校の生徒数は減少するとともに、学区の拡大などもあり、市内高校への進学率も減少しています。市内に特色ある「篠山鳳鳴高等学校」「篠山産業高等学校」「篠山東雲高等学校」の3つの高校があることは、本市の大きな財産です。今月号では、市内3高校の魅力や特色を生徒の皆さんが紹介します。

問い合わせ 教育総務課 ☎ 552・5709



篠山鳳鳴高校



篠山産業高校



篠山東雲高校

篠山鳳鳴高等学校

生徒数：348人



動画

篠山鳳鳴高校は探究活動を通して、一人一人の個性を高めることができる学校です。今年からは他校にはない「STEAM探究科*1」が新たにスタートしました。校内には、グループワークに利用できる探究ルームや、図書館、廊下など至る所に自習スペースが備えられ、勉強に集中しやすい環境が整えられています。中でも、廊下にある自習スペースは先生が通るたびに質問ができ、とても便利です。また、令和7年度入学生からは全クラスが単位制となり、多くの選択肢の中から学びたいことが学べるようになります。このほか、今年から食堂が一新され、日替わり定食が登場し、サイドメニューも充実し、味や値段、どれをとっても満足できます。また、生徒会の活動も盛んで、みんなが過ごしやすい環境をつくってほしいと「制服」や「スマートフォンの使用」について校則の見直しも含めて、議論を行っています。

*1) 科学、技術、工学、数学の「STEM」教育に芸術(A)を融合させ、統合的に学習する教育手法



松本美伊菜さん、安原昊生さん、川邊大哲さん、細見日汰さん(左から)

第1回 7月31日(水)



第2回 8月6日(火)

第3回 9月28日(土)

※授業見学

※詳細はホームページをご覧ください。



篠山産業高等学校

生徒数：422人



動画



Instagram

篠山産業高校は「スペシャリスト」と「地域を担う人財」を育む学校です。「機械工学科」「電気建設工学科」「総合ビジネス科」「農と食科」の4つの学科があり、実習を中心とした体験型授業を通して、専門的な知識や技術を学び、自分のポテンシャルを高めることができます。そのために取得できる資格も豊富で、国家資格や高度な検定に挑戦します。先生のサポートもありますが、資格取得をした先輩が後輩に知識・技能を伝承し、生徒主体でスキルアップをすることに力を入れて取り組んでいます。近年は、就職に限らず、大学への進学にも実績があり、国公立大学をはじめ4年制大学、専門学校など、多様な選択肢があります。

昨年からInstagramを活用して情報発信に力を入れています。校内のいろいろな出来事を紹介していますので、興味のある方はぜひ、ご覧ください。



谷口明衣さん、木村想さん、足立琴音さん、塚本朔矢さん、足立大和さん(左から)

第1回 7月30日(火)

(機械工学科・総合ビジネス科)

第2回 7月31日(水)

(電気建設工学科・農と食科)

※詳細はホームページをご覧ください。



篠山東雲高等学校

生徒数：66人



動画



Facebook

篠山東雲高校は、黒大豆や山の芋などの特産品の栽培技術や、ウシ・ヤギ・イヌなどの動物の飼育管理など、体験を通して農業のすばらしさや命の大切さを学ぶことができる学校です。平日は園児たちを受け入れたり、休日は地域のイベントに出かけたりして、動物たちとふれあう機会を提供しています。また、収穫した食材を用いて加工品などを手づくりし、販売もしています。小さな学校なので、さまざまなことに挑戦できる機会がたくさんありますし、一人一人に対する勉強や実習のサポートが手厚く、安心して学校生活を送ることができます。

生徒全員がインターアクト部に所属しており、ボランティア活動を通して、地域の方々との交流を深めています。部活動では自然科学部の活動が活発で、篠山城跡の堀にすむ外来生物を駆除し、堆肥化する取り組みが高く評価されています。



大上竜星さん、坂本光希さん、石田千舞さん、谷亜美さん(左から)

第1回 8月7日(水)

第2回 11月17日(日)

第3回 12月7日(土)

※詳細はホームページをご覧ください。



「篠山東雲高校」と検索してください。